

計算の理論 II 出席チェック兼用ミニテスト用紙 2004年10月04日	学籍番号	
	名前	

問題 1

$\{0, 1, a\}$, a , $\{a, 1, \varepsilon\}$, 010 , $\{\varepsilon\}$, $\{0^n 1^n \mid n \geq 0\}$, \emptyset
 のうち、

- (1) 特別な意味を持つ「記号」を選び、その意味を書け。
- (2) 0と1からなる記号列を示せ。
- (3) 「アルファベット」としてふさわしいものはどれか。
- (4) 「言語」と思われるものを挙げよ。

- 1) 特別な意味を持つ記号は、 ε , \emptyset であり、それぞれ、空集合、空列を表す。
- 2) 記号列は記号が0個以上連続したものである。 010 , 空列 ε , 0 の3つが0と1からなる記号列とみなせる。
- 3) アルファベットに含まれる要素は空列や連続する記号ではない。この条件を満たすのは、 $\{0, 1, a\}$ のみ。
- 4) 言語は、空列や連続する記号を含んでいてもよい。また、無限集合であってもよい。よって、上記のうちでは $\{0, 1, a\}$, $\{a, 1, \varepsilon\}$, $\{\varepsilon\}$, $\{0^n 1^n \mid n \geq 0\}$ が言語と呼べる。

問題 2

次の式を帰納法で証明せよ。

すべての $n \geq 0$ について、
$$\sum_{i=1}^n i^2 = \frac{n(n+1)(2n+1)}{6}$$

1) $n=0$ のとき、 $\sum_{i=1}^0 i^2 = 0$, $\frac{0(0+1)(2 \times 0 + 1)}{6} = 0$ より与式は成り立つ。

2) $n=k-1$ のとき、与式が成り立つとする。

$n=k$ のとき、

$$\begin{aligned}
 \sum_{i=0}^k i^2 &= \sum_{i=0}^{k-1} i^2 + k^2 = \frac{(k-1)k(2k-1)}{6} + k^2 \quad \dots\dots \text{帰納法の仮定より} \\
 &= \frac{k(2k-3k+1) + 6k^2}{6} = \frac{k(2k-3k+1) + 6k^2}{6} \\
 &= \frac{k(2k+3k+1)}{6} = \frac{k(k+1)(2k+1)}{6}
 \end{aligned}$$

となり与式が成り立つ。

1) 2)より、0以上の任意の整数に対して与式が成り立つことが証明された。

点数	採点者学籍番号・氏名	
----	------------	--